中学歴史プリント（書き取り）
古墳時代 No.13

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／21

1. 古墳の周囲に立て並べられた、当時の権威を示す土製の焼き物を何という？
2. 日本各地で首長の墓が作られ、広い範囲で勢力を広げていた当時の政治的なまとまりを何という？
3. 6世紀半ばに、日本の欽明天皇へ仏像や経典を贈り、仏教を公式に伝えた百済の王は誰？
4. 古墳の内部に死者の権威を示すために納められた鏡などの品々を何という？
5. 熊本県和水町にあり、稲荷山古墳と同じ大王の名が刻まれた鉄刀が出土したことで知られる古墳は何という？
6. 大阪府に位置する、日本最大の前方後円墳として世界文化遺産にも登録されている古墳を何という？
7. 世界遺産にも登録されている、日本最大規模の大仙古墳が位置する都市はどこ？
8. 5世紀ごろ、日本に漢字や経典を伝えたとされる、百済から来た人物は誰？
9. ヤマト王権が鉄資源を求めて使者を派遣した、中国の当時の王朝を何という？
10. 埼玉県行田市の埼玉古墳群のひとつで、金象嵌の銘文が刻まれた鉄剣が出土したことで知られる古墳は何という？
11. 中国の歴史書『宋書』に記されている、ワカタケル大王（雄略天皇）と同一人物と考えられる王を何という？
12. 6世紀、百済から日本へ正式に伝えられ、日本の政治や文化に大きな影響を与えた宗教を何という？
13. 5世紀のヤマト王権が、外交のために使者を派遣していた中国の王朝はどこ？
14. ヤマト王権の支配力が拡大する中、全国に広まった巨大な墳墓の形を何という？
15. 仏教を深く信仰し、政治や文化に取り入れることで、新しい文明の定着に努めた人物は誰？
16. 熊本県から出土した鉄刀の銘文に漢字が刻まれており、当時の日本で漢字が使われていたことを示す古墳を何という？
17. 儒教の伝来とともに日本に広まった、孔子の教えを記した書物を何という？
18. 稲荷山古墳などの出土品に名前が刻まれ、その支配が九州から関東まで及んでいたとされる大王は誰？
19. 3世紀後半からヤマト王権において、各地の豪族を従えていた最高権力者を何という？
20. 3世紀後半から奈良盆地を中心に広がり、各地の豪族を従えて日本列島の広範囲に勢力を及ぼした政治連合は何という？
21. 5世紀後半にヤマト政権の最高権力者が用いた称号を何という？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「古墳時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.13 古墳時代

言えた　／21

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	埴輪は粘土で作った土製品で、円筒形や家形、人物、馬などの形をしています。	埴輪	□
2	ヤマト王権は、古墳の築造や鉄製品の供給などを通じて各地の豪族を統制しました。	ヤマト王権	□
3	聖明王は、外交的な贈り物として仏教の教えを選びました。	聖明王	□
4	銅鏡、勾玉（まがたま）、鉄製の武器や農具などが代表的な副葬品です。	副葬品	□
5	江田船山古墳は、熊本県に位置する5世紀から6世紀頃の古墳です。	江田船山古墳	□
6	大仙古墳（伝仁徳天皇陵）は、墳丘の長さが約486メートルにも及ぶ日本最大の前方後円墳です。	大仙古墳	□
7	大阪府堺市にある大仙古墳は、日本最大級の前方後円墳として知られており、周囲の古墳と共に「百舌鳥・古市古墳群」を構成しています。	大阪府堺市	□
8	王仁は伝説的な人物として『古事記』や『日本書紀』に記されており、百済の王から日本へ派遣されたとされています。	王仁	□
9	当時の中国は南北朝時代であり、南方に位置する「南朝」と主に外交関係を持っていました。	南朝	□
10	稲荷山古墳は、埼玉県行田市の埼玉古墳群にある前方後円墳です。	稲荷山古墳	□
11	中国の歴史書である『宋書』には、倭国の王の名前が記されており、その中の「武」は、国内の遺跡から発見された鉄剣の銘文にある「ワカタケル大王（雄略天皇）」のことだと考えられています。	倭王武	□
12	仏教の伝来は単なる宗教の広まりにとどまらず、新しい文明の到来を意味しました。	仏教	□
13	ヤマト王権の指導者たちは、半島での影響力を強める正当性を得るため、南朝の皇帝へ使者を派遣しました。	宋	□
14	前方後円墳は、四角い「前方部」と円形の「後円部」を組み合わせた特徴的な形状で、規模の大きさはそのまま権力の大きさを表していました。	前方後円墳	□
15	聖徳太子は仏教の教えを「和」の精神として政治の基礎に据えました。	聖徳太子	□
16	江田船山古墳からは、金銀象嵌（ぞうがん）が施された鉄刀が出土しました。	江田船山古墳	□
17	『論語』は、家族の絆や社会での礼儀、指導者としての誠実さを説いた書物です。	論語	□
18	「ワカタケル大王」の名は、埼玉県と熊本県の古墳から出土した鉄剣・鉄刀に象嵌で記されています。	ワカタケル大王	□
19	ヤマト王権の長は「大王（おおきみ）」と呼ばれ、各地の豪族を服属させたり、有力豪族を中央の官職につけたりして国を治めました。	大王	□
20	ヤマト王権は、現在の奈良県周辺を拠点とし、強大な力を持った豪族の連合体です。	ヤマト王権	□
21	この時期の最高権力者は「大王（おおきみ）」という称号で呼ばれ、各地の豪族を従えて国を治めました。	大王	□

言えなかった用語ノート